

たかしお 高潮ってなあに？

満潮と干潮

満潮や干潮がおきる理由は？ 月が海をひっぱっている？

「大潮」といいます。大潮と小潮は一ヶ月におよそ二回ずつおこります。

「小潮」といいます。

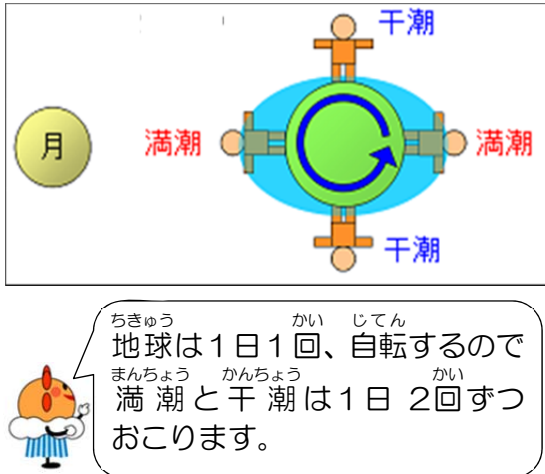
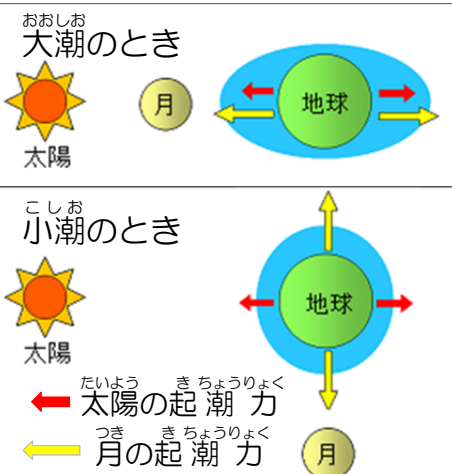
大潮と小潮は一ヶ月におよそ二回ずつおこります。

海の高さは、いつも変わらず同じでしょうか？

答えは「いいえ」です。ゆっくりと変わるので気がつきにくいですが、海の高さ(これを潮位といいます)は一日におよそ二回ずつ、高くなったり低くなったりします。これは月の引力と地球におきる遠心力(これらを起潮力といいます)によって、月を向いている側とその反対側の海面が上昇することでおこります。潮位が高いときを「満潮」、低いときを「干潮」といいます。

太陽にも月の半分くらいの起潮力があるので、月と地球と太陽が一本の線に並ぶようなとき(満月や新月のころ)は、満潮と干潮の差が大きくなります。この時期を「大潮」といいます。

逆に、地球から見て太陽と月が直角になるとき(半月のころ)は、満潮と干潮の差が小さくなります。この時期を「小潮」といいます。



たかしお 高潮ってどうやっておきるの？

たかしお 高潮

高潮は主にこの二つの効果によりおきます。

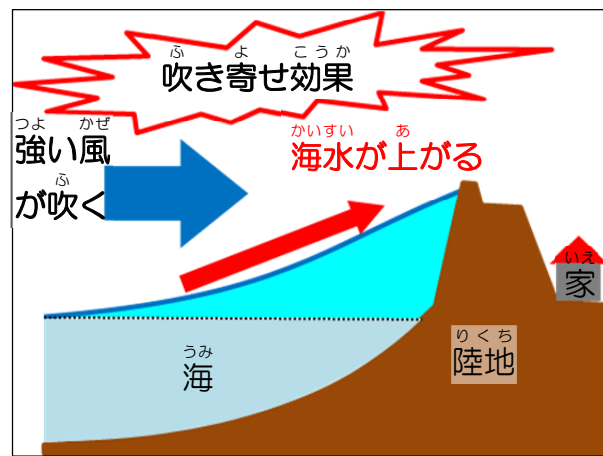
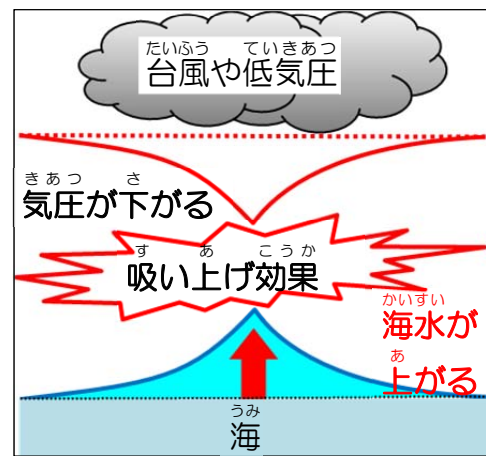
大潮の時期に台風や低気圧がやってくると、満潮のときにも、さらに潮位が高くなり、海水に

また、台風や低気圧は周囲より気圧が低く海面を押さえつける力が小さいので、台風や低気圧が通るときに潮位が高くなります。

これを「吸い上げ効果」といいます。

高潮は主にこの二つの効果によりおきます。

大潮の時期に台風や低気圧がやってくると、満潮のときにも、さらに潮位が高くなり、海水に



Q: 季節によって潮位は変わるの？

A: 変わります。

夏から秋は海水温が高くなって海水が膨張する(ふくらむ)ことと、気圧が低くなって海面を押さえる力が小さくなるので、一年の中で最も潮位が高くなります。

逆に冬から春は海水温が低く、気圧が高いため、潮位が低くなります。

夏から秋は日本に台風が接近する時期でもあります。もともと潮位が高い時期に台風が接近すると高潮がおきる可能性が高くなるので、高潮被害にも注意が必要です。

気象台は高潮による被害が予想されるとき、高潮注意報や高潮警報を発表します。

- 海や川の近くなど高潮で危険となる場所には、決して近づかない。
- 高潮がおきると水につかり避難することができなくなるので、早めに安全なところに避難するか、避難できないときは建物の高いところへ上がる。



左の写真は、昭和34年の伊勢湾台風のおきた高潮による被害の様子です。

伊勢湾台風では、主に高潮によって死者・行方不明者が5000名を超え、昭和以降の自然災害では、地震・津波を除くと最も大きな被害となりました。

気象情報へのアクセス

満潮・干潮の時刻は

潮位表 検索

高潮については

海洋のはなし 検索